

2021年度活動概要

談話行動研究会

談話行動の比較、異文化コミュニケーション、語用論的視点からの研究をテーマに、講師を招き公開講演会を開催した。

[特別講演会]

日時：2021年12月10日(金) 18:00 - 19:00

講師：Dr Judith Holler (The Donders Institute for Brain, Cognition & Behaviour,
The Max Planck Institute for Psycholinguistics)

題目：Visual bodily signals as core coordination devices in talk

場所：Zoom 開催

[特別講演会]

日時：2022年1月21日(金) 18:00 - 19:00

講師：Dr Simon Harrison (City University of Hong Kong)

題目：From grammar gesture nexus to relational languaging

場所：Zoom 開催

[若手研究者 発表会]

日時：2022年3月12日(土) 13:00-14:30

会場：Zoom 開催

発表者と題目：

1. 小林かおり氏

日本女子大学大学院 博士課程後期2年

「日本語会話における会話参加者の力関係とあいづち生起位置の分析」

2. 鈴木 紅緒 氏

国立大学法人宇都宮大学 基盤教育センター 助教

「Exploring role of L1 repertoires in L2 learning: A conversation-for-learning study」

本年度の研究会では、マルチモーダル・コミュニケーションをテーマに2つの特別講演と、若手研究者発表会を開催した。本年度も Zoom での研究会開催となり対面でのやりとりができず残念ではあったが、オンライン開催の優位性を活かし、マルチモーダル研究、ジェスチャ研究の第一線で活躍する研究者を招聘し、オランダ、香港からご講演いただいた。日本国内のみならず、ヨーロッパ・アジアの国々からも多くの皆さんが研究会に参加くださり、講演後活発な議論がなされた。次年度も講演会や研究発表会を企画している。